

(第2号様式)

中農第 3006 号
令和7年3月14日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立中部農林高等学校
校長 新垣 博之
【公印省略】

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月12日(金) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 農場部会議室	出席 状況	評議員:1名(欠届:感染症①・用務②・ 怪我①)、校長、教頭:3名、事務長、教 務主任、生指主任、農場長
第2回	日時	令和6年12月18日(水) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 農場部会議室	出席 状況	評議員:3名、校長、教頭:2名、事務長、 進路主任、教務主任:全定2名、生指主 任、農場長
第3回	日時	令和7年3月11日(火) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 農場部会議室	出席 状況	評議員:5名、校長、教頭:3名、進路主 任、教務主任、生指主任、農場長

2 学校評議員に求めた事項

- ① 生徒の学校生活全般に関すること
- ② 学校の活性化に向けた取り組みについて
- ③ 進路(進学・就職)指導の向上の取り組みについて
- ④ 地域との連携連携や特色ある農業教育・福祉教育の取り組みについて
- ⑤ 定時制教育全般について
- ⑥ 高等特別支援学校全般について

3 学校評議員の意見

- ① 農業高校が秀でていると感じる。地域と連携したプロジェクト学習を行っているが生徒の活躍が素晴らしい。これからも推進していただきたい。
- ② 先生方の生徒に寄り添った丁寧な手立ては、生徒に伝わっている。継続的な指導をお願いしたい。
- ③ 視野を広げる手立てとして「適性検査」を実施している進路指導の取り組みは良いと思う。卒業後の進路決定に向けて継続して欲しい。
- ④ 特殊詐欺等、高校生がSNSで犯罪に巻き込まれている現状がある。積極的に警察等の関係機関を活用して講話などを行って欲しい。
- ⑤ 農福連携やスマート農業に関する情報を取り入れ授業に反映させて欲しい。

4 学校運営に反映した事項

- ① 行事を通して、生徒に達成感や自己肯定感を修得させることができた。
- ② 資格取得や課外授業を推進し、生徒が「自ら学ぶ」ことの大切さを醸成することができた。
- ③ 高校卒業時に進路が決定していることの有利性を伝えた。最終進路決定率は98%となる予定。
- ④ 生徒個々の特性に応じた支援を講じることで、より効果的に指導することができた。
- ⑤ 学校施設および学習環境での安全・安心を確保することで、生徒の「居場所づくり」ができた。

5 課題その他

- ① 学校の掲げる教育目標の達成、育成すべき生徒像の育成を強力に推進すること。
- ② 校則については、社会規範、学校を踏まえ、適切に改善すること。
- ③ PTAや地域が参加できる学校行事を定期的で開催すること。
- ④ タブレット学習における教職員の授業力を高めること。
- ⑤ 働き方改革を踏まえ、教職員の業務負担軽減を適切に講じること。
- ⑥ 定時制の防災(防犯)意識の向上。(継続的な意識付けと実践的な対策を講じること。)